



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
 コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一
 問合せ先責任者 (役職名) 理事財務経理部長 (氏名) 平井 直樹 TEL 03-3746-5100
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	350,114	△3.8	19,386	△49.9	22,579	△45.7	△56,736	—
2023年12月期	363,946	6.9	38,728	△4.6	41,607	△2.2	25,468	13.6

(注) 包括利益 2024年12月期 △21,773百万円(—%) 2023年12月期 67,435百万円(19.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	△265.94	—	△18.5	3.5	5.5
2023年12月期	119.45	—	8.6	6.8	10.6

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 1,165百万円 2023年12月期 427百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	640,753	325,158	45.2	1,356.42
2023年12月期	640,005	360,103	50.7	1,521.89

(参考) 自己資本 2024年12月期 289,558百万円 2023年12月期 324,491百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	64,471	△70,777	9,410	65,135
2023年12月期	62,074	△47,632	△14,512	56,459

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00	7,675	30.1	2.6
2024年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00	6,400	—	2.1
2025年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		58.2	

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	169,500	△0.8	10,400	23.4	10,000	△5.0	6,000	63.9	28.11
通期	341,000	△2.6	23,300	20.2	22,000	△2.6	11,000	—	51.53

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	224,943,104株	2023年12月期	224,943,104株
2024年12月期	11,470,526株	2023年12月期	11,727,642株
2024年12月期	213,341,075株	2023年12月期	213,209,545株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	77,985	△0.2	5,012	△17.1	16,081	6.7	△30,544	—
2023年12月期	78,106	4.7	6,045	△6.1	15,068	△29.0	12,450	△33.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	△143.17		—					
2023年12月期	58.40		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	352,912	113,221	32.1	530.38
2023年12月期	355,271	147,601	41.5	692.26

(参考) 自己資本 2024年12月期 113,221百万円 2023年12月期 147,601百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2025年2月13日（木）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年1月1日から2024年12月31日まで)の世界経済は、米国が4年半ぶりの利下げを行ったことで米国経済のソフトランディング期待が高まる一方で、欧州・中国経済が引き続き低迷する中、出口の見えないウクライナ情勢、安定化にはほど遠い中東情勢や国内外の政情不安等、世界経済の先行きは不透明な状況が続きました。

このような情勢下、当社グループにおいては、2024年2月に公表したローリング中期経営計画「T-2026」の中で、「主力事業の収益基盤強化」「事業ポートフォリオマネジメントの高度化」「サステナビリティ経営の推進」の3つの基本方針を掲げ、2026年の定量目標として、売上高4,580億円、営業利益530億円、ROS12%、EBITDA1,040億円の達成を目指してまいりました。

黒鉛電極事業では国内黒鉛電極生産の集約や欧州拠点の生産能力削減等の構造改革に着手し、スマルティング&ライニング事業においても構造改革の検討を開始しました。一方で、カーボンブラック事業やファインカーボン事業においては、将来を見据えた製品の高付加価値化や生産能力拡充を着実に進めました。しかしながら、対面業界である鉄鋼の市況低迷や新興勢力との価格競争激化、アルミ電解用カソードの需要減退と競合の積極攻勢による売価の低下、EVの成長鈍化に伴うパワー半導体市場の減速等により、業績が悪化いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期比3.8%減の3,501億1千4百万円となりました。営業利益は前期比49.9%減の193億8千6百万円となりました。経常利益は前期比45.7%減の225億7千9百万円となりました。また、黒鉛電極及びスマルティング&ライニング事業において特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は567億3千6百万円(前期純利益は254億6千8百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

タイヤメーカーにおける生産調整や一部ノンタイヤ市場での需要減退などにより、販売数量は前期比で減少したものの、コスト上昇分の一部を製品価格に転嫁したことや円安効果により、売上高は前期比で増加しました。

販売数量の減少に加え、北米拠点における大型環境設備投資に伴う減価償却費増加等があったものの、為替等の影響により営業利益も前期比で増加しました。

この結果、当事業の売上高は前期比5.6%増の1,567億9千3百万円となり、営業利益は前期比1.9%増の217億6百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

パワー半導体向け販売はEV市場成長鈍化の影響を受け減速した一方で、メモリ半導体需要が回復したことに伴い、主要製品ソリッドSiCフォーカスリングの販売数量は前期比で増加しました。

この結果、当事業の売上高は前期比18.9%増の538億9千万円となり、営業利益は前期比17.1%増の124億3千7百万円となりました。

[スマルティング&ライニング事業]

アルミ製錬炉の巻替え需要減退と一部客先での過剰在庫によりアルミ電解用カソードの需要が減少し、競合の積極攻勢により売価も低下しました。さらに、生産量の低下により固定費負担が増加したため収益が圧迫されました。

この結果、当事業の売上高は前期比22.1%減の645億1千2百万円となり、営業損失は137億1百万円(前期営業利益は23億5百万円)となりました。

[黒鉛電極事業]

世界的な鉄鋼景気減速により、電炉鋼を含む粗鋼生産は低調に推移しました。電極需要が減少する中、中国及びインドの安価な製品が市場に流入し、電極市況の低迷が続きました。

この結果、当事業の売上高は前期比19.0%減の488億1千8百万円となり、営業損失は35億2千9百万円(前期営業利益は7億5千2百万円)となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉はエネルギー関連業界の客先プロジェクトの遅れによる納入の後ろ倒しが一部継続したものの、電子部品関連業界の発熱体需要において緩やかな回復が進みました。

この結果、当事業の売上高は前期比4.3%増の162億9千1百万円となり、営業利益は前期比14.4%減の33億4百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

建設機械及び電磁市場向けの売上は、中国市場での需要減退により前期比で減少しました。また、二輪向けの売上も、近年の需要増の反動により前期比で減少しました。

この結果、摩擦材の売上高は前期比11.4%減の79億7千4百万円となりました。

負極材

ESS (Energy Storage System) 向け需要及びEV向け需要低迷により、販売数量は前期比で減少しました。

この結果、負極材の売上高は前期比29.2%減の17億3百万円となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は前期比2.0%減の1億2千9百万円となりました。

以上により、当事業の売上高は前期比15.0%減の98億7百万円となり、営業利益は前期比68.9%減の4億3百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

① 資産の部

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末比7億4千8百万円増の6,407億5千3百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金や売掛金等の増加により、前連結会計年度末比74億7千2百万円増の2,703億6千3百万円となりました。固定資産は、顧客関連資産やのれん等の減少により、前連結会計年度末比67億2千4百万円減の3,703億9千万円となりました。

② 負債の部

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末比356億9千3百万円増の3,155億9千5百万円となりました。流動負債は、事業再編引当金の計上や1年内返済予定の長期借入金等の増加により、前連結会計年度末比107億5千8百万円増の1,477億2千9百万円となりました。固定負債は、長期借入金や社債等が増加したことにより、前連結会計年度末比249億3千4百万円増の1,678億6千5百万円となりました。

③ 純資産の部

当連結会計年度末における純資産合計は、利益剰余金等の減少により、前連結会計年度末比349億4千4百万円減の3,251億5千8百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比5.5ポイント減の45.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比86億7千6百万円増の651億3千5百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、644億7千1百万円の収入(前期比23億9千6百万円の収入の増加)となりました。

これは主として、税金等調整前当期純損失があった一方で、非現金支出である減損損失や、減価償却費等の計上があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、707億7千7百万円の支出(前期比231億4千5百万円の支出の増加)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、94億1千万円の収入(前期は145億1千2百万円の支出)となりました。

これは主として、長期借入による収入や、社債の発行による収入等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、3ヶ年の中期経営計画をローリング方式で年次更新してまいりましたが、今回、従来の中期経営計画に替え、2030年のありたい姿とそこに到達するための取り組み「Vision 2030」を策定しました。「抜本的な構造改革」「成長市場へのコミット」「サステナブルな価値創出」の3つに取り組むことで事業ポートフォリオの変革を目指します。

「抜本的な構造改革」に関しては、黒鉛電極事業とスメルティング&ライニング事業につき、短期集中で収益改善に向けた構造改革を完遂します。「成長市場へのコミット」に関しては、カーボンブラック事業に長期的な利益をもたらす設備投資を行い、ファインカーボン事業と工業炉事業は半導体市場の成長を支える設備投資によって生産能力の拡大と新規市場の開拓に努めます。「サステナブルな価値創出」に関しては、持続可能な社会の実現のためのソリューションを提供価値とし、喫緊のカーボンニュートラル対応を推進する一方、人的資本を重視した経営にも取り組んでまいります。

これら取り組みを通じ、2030年のありたい姿として、売上高5,000億円、EBITDA20%、ROIC12%を目指してまいります。

なお、経営成績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=148円を想定しております。

上記の経営成績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の経営成績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,465	92,207
受取手形及び売掛金	65,530	69,175
商品及び製品	28,886	30,070
仕掛品	47,431	38,245
原材料及び貯蔵品	33,014	32,424
その他	11,463	9,680
貸倒引当金	△900	△1,439
流動資産合計	262,890	270,363
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,895	42,461
機械装置及び運搬具（純額）	107,187	129,770
土地	12,291	12,016
リース資産（純額）	4,431	7,341
建設仮勘定	58,187	69,539
その他（純額）	3,810	3,452
有形固定資産合計	223,804	264,582
無形固定資産		
のれん	49,212	37,548
顧客関連資産	52,880	16,625
その他	14,958	12,167
無形固定資産合計	117,051	66,341
投資その他の資産		
投資有価証券	30,980	33,307
退職給付に係る資産	3,811	3,783
繰延税金資産	492	1,048
その他	997	1,349
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	36,258	39,466
固定資産合計	377,114	370,390
資産合計	640,005	640,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,663	23,085
電子記録債務	3,806	3,551
短期借入金	7,000	6,216
コマーシャル・ペーパー	60,000	59,500
1年内返済予定の長期借入金	3,218	8,223
未払法人税等	3,983	3,848
契約負債	2,550	2,605
賞与引当金	4,432	3,297
事業再編引当金	-	7,596
その他	26,315	29,806
流動負債合計	136,971	147,729
固定負債		
社債	55,000	65,000
長期借入金	41,424	52,301
リース債務	3,515	7,870
繰延税金負債	30,251	29,976
退職給付に係る負債	7,720	7,746
役員退職慰労引当金	101	101
執行役員等退職慰労引当金	53	42
環境安全対策引当金	461	420
その他	4,403	4,406
固定負債合計	142,930	167,865
負債合計	279,902	315,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	13,825	10,690
利益剰余金	210,183	146,410
自己株式	△7,225	△7,068
株主資本合計	237,220	170,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,106	17,698
繰延ヘッジ損益	268	68
為替換算調整勘定	69,302	98,536
退職給付に係る調整累計額	2,593	2,785
その他の包括利益累計額合計	87,271	119,089
非支配株主持分	35,612	35,600
純資産合計	360,103	325,158
負債純資産合計	640,005	640,753

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	363,946	350,114
売上原価	265,218	269,478
売上総利益	98,727	80,635
販売費及び一般管理費	59,998	61,248
営業利益	38,728	19,386
営業外収益		
受取利息	1,264	1,514
受取配当金	851	1,045
持分法による投資利益	427	1,165
為替差益	2,275	2,023
その他	969	852
営業外収益合計	5,789	6,601
営業外費用		
支払利息	1,565	1,965
その他	1,345	1,443
営業外費用合計	2,911	3,409
経常利益	41,607	22,579
特別利益		
段階取得に係る差益	-	6,549
固定資産売却益	175	61
投資有価証券売却益	401	43
関係会社清算益	24	-
特別利益合計	601	6,653
特別損失		
減損損失	-	68,134
事業再編構築費用	-	8,016
固定資産除却損	170	725
固定資産売却損	0	1
投資有価証券売却損	39	-
特別損失合計	210	76,878
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	41,998	△47,645
法人税、住民税及び事業税	9,206	8,390
法人税等調整額	4,036	△3,086
法人税等合計	13,243	5,304
当期純利益又は当期純損失(△)	28,754	△52,949
非支配株主に帰属する当期純利益	3,285	3,786
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	25,468	△56,736

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	28,754	△52,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,525	2,596
繰延ヘッジ損益	△6	△200
為替換算調整勘定	33,013	28,452
退職給付に係る調整額	71	191
持分法適用会社に対する持分相当額	76	136
その他の包括利益合計	38,680	31,176
包括利益	67,435	△21,773
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	62,674	△24,918
非支配株主に係る包括利益	4,761	3,145

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,436	13,811	191,750	△7,236	218,761
当期変動額					
剰余金の配当			△7,035		△7,035
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			25,468		25,468
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		13		13	27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	13	18,432	11	18,458
当期末残高	20,436	13,825	210,183	△7,225	237,220

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,587	274	37,681	2,521	50,065	32,041	300,868
当期変動額							
剰余金の配当							△7,035
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							25,468
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,519	△6	31,620	71	37,205	3,570	40,776
当期変動額合計	5,519	△6	31,620	71	37,205	3,570	59,234
当期末残高	15,106	268	69,302	2,593	87,271	35,612	360,103

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,436	13,825	210,183	△7,225	237,220
当期変動額					
剰余金の配当			△7,036		△7,036
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△56,736		△56,736
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		106		159	265
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△3,242			△3,242
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△3,135	△63,772	157	△66,750
当期末残高	20,436	10,690	146,410	△7,068	170,469

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,106	268	69,302	2,593	87,271	35,612	360,103
当期変動額							
剰余金の配当							△7,036
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△56,736
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							265
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△3,242
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,592	△200	29,234	191	31,818	△11	31,806
当期変動額合計	2,592	△200	29,234	191	31,818	△11	△34,944
当期末残高	17,698	68	98,536	2,785	119,089	35,600	325,158

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	41,998	△47,645
減価償却費	29,065	33,028
減損損失	-	68,134
事業再編構築費用	-	8,016
有形固定資産除売却損益(△は益)	△4	665
のれん償却額	8,155	8,705
貸倒引当金の増減額(△は減少)	577	491
賞与引当金の増減額(△は減少)	△54	△1,366
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	551	△545
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△884	28
受取利息及び受取配当金	△2,116	△2,559
支払利息	1,565	1,965
社債発行費	-	255
為替差損益(△は益)	△2,016	△366
持分法による投資損益(△は益)	△427	△1,165
段階取得に係る差損益(△は益)	-	△6,549
売上債権の増減額(△は増加)	3,084	△337
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,285	14,210
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,811	△4,310
その他	△564	586
小計	72,831	71,242
利息及び配当金の受取額	2,286	2,560
利息の支払額	△1,583	△1,984
法人税等の支払額	△11,589	△7,880
その他	129	534
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,074	64,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,482	△27,987
定期預金の払戻による収入	21,991	21,147
有形固定資産の取得による支出	△45,362	△53,556
有形固定資産の売却による収入	274	6,561
無形固定資産の取得による支出	△4,255	△1,554
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△15,418
その他	201	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,632	△70,777

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,252	△789
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	-	△500
長期借入れによる収入	10,000	19,000
長期借入金の返済による支出	△10,864	△3,151
社債の発行による収入	-	34,744
社債の償還による支出	-	△25,000
配当金の支払額	△7,035	△7,036
非支配株主への配当金の支払額	△1,190	△824
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△5,886
その他	△1,169	△1,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,512	9,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,152	5,572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,081	8,676
現金及び現金同等物の期首残高	49,377	56,459
現金及び現金同等物の期末残高	56,459	65,135

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「カーボンブラック事業」「ファインカーボン事業」「スマルティング&ライニング事業」「黒鉛電極事業」及び「工業炉及び関連製品事業」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要な製品は以下のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品
カーボンブラック事業	カーボンブラック(ゴム製品用・黒色顔料用・導電用)
ファインカーボン事業	特殊炭素製品、ソリッドSiC、SiCコート
スマルティング&ライニング事業	アルミ電解用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等
黒鉛電極事業	電気製鋼炉用黒鉛電極
工業炉及び関連製品事業	工業用電気炉、炭化けい素発熱体

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失(△)、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 事業(注) 1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	カーボン ブラック 事業	ファイ ンカー ボン 事業	スメル テ ィン グ& ライ ニ ン グ 事業	黒鉛電 極 事業	工業炉 及 び 関 連 製 品 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	148,423	45,319	82,820	60,235	15,614	352,414	11,532	363,946	—	363,946
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	126	475	394	332	1,350	—	1,350	△1,350	—
計	148,445	45,445	83,296	60,630	15,947	353,764	11,532	365,297	△1,350	363,946
セグメント利益	21,303	10,617	2,305	752	3,860	38,838	1,299	40,138	△1,409	38,728
セグメント資産	202,831	121,291	171,051	97,456	28,853	621,486	10,738	632,224	7,780	640,005
その他の項目										
減価償却費	7,287	5,282	10,083	5,070	350	28,073	483	28,556	508	29,065
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
持分法適用会社への 投資額	—	1,393	—	—	—	1,393	—	1,393	—	1,393
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,207	10,640	8,292	5,147	690	51,979	476	52,455	860	53,316

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,409百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,532百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。

(2) セグメント資産の調整額7,780百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産27,837百万円が含まれております。全社資産の主なものは、余資運用資金(現金及び預金他)、投資有価証券等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額860百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイ ンカー ボン 事業	スメル テ イン グ& ライ ニン グ 事業	黒鉛電 極 事業	工業炉 及 び 関 連 製 品 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	156,793	53,890	64,512	48,818	16,291	340,306	9,807	350,114	—	350,114
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	194	280	248	671	1,423	—	1,423	△1,423	—
計	156,821	54,085	64,792	49,067	16,963	341,730	9,807	351,538	△1,423	350,114
セグメント利益又は損失 (△)	21,706	12,437	△13,701	△3,529	3,304	20,218	403	20,622	△1,235	19,386
セグメント資産	248,386	160,127	92,241	84,305	27,143	612,204	10,343	622,548	18,205	640,753
その他の項目										
減価償却費	9,530	5,967	10,694	5,415	357	31,965	479	32,445	583	33,028
減損損失	—	—	61,239	6,895	—	68,134	—	68,134	—	68,134
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	32,933	9,296	4,098	6,503	1,621	54,453	829	55,283	1,431	56,715

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,235百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,215百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
- (2) セグメント資産の調整額18,205百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産33,838百万円が含まれております。全社資産の主なものは、余資運用資金(現金及び預金他)、投資有価証券等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,431百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

アメリカ	日本	アジア	欧州	その他の地域	合計
115,972	74,847	79,805	39,255	54,066	363,946

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

アメリカ	日本	アジア	欧州	その他の地域	合計
118,325	73,613	84,909	33,251	40,014	350,114

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,521.89円	1,356.42円
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	119.45円	△265.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	25,468	△56,736
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	25,468	△56,736
普通株式の期中平均株式数(千株)	213,209	213,341

(重要な後発事象)

該当事項はありません。